

がん化学療法後に増悪した膵癌

FL+nal-IRI療法

2週毎

薬剤・略号		商品名	投与量	投与日
イリノテカン(リポソーム)	nal-IRI	オニバイド [®]	70 mg/m ²	Day1
レボホリナート	I-LV	レボホリナート	200 mg/m ²	Day1
フルオロウラシル	5-FU(持続点滴)		2400 mg/m ²	Day1

Day1

① 生理食塩液 100ml / ルートキープ

② アロキシ(0.75mg) 1V + デキサート(6.6mg/2ml) 1.5V + 生理食塩液 100ml / 30min

③ 生理食塩液 50ml / フラッシュ用

Y ④ オニバイド ()mg/body + 生理食塩液 500ml / 1.5時間 ※1

⑤ 生理食塩液 50ml / フラッシュ用

Y ⑥ レボホリナート ()mg/body + 5%ブドウ糖液 250ml / 2時間

Y ⑦ 生理食塩液 50ml / フラッシュ用

Y ⑧ フルオロウラシル ()mg/body
+ 生理食塩液 250ml または 500ml / 46時間 ※

生理食塩液 20ml(救急カート用シリンジ)

/ インフューザーポンプ抜針用(外来・オーダー入力は当日に)

生理食塩液 100ml / フルオロウラシル46時間投与後のフラッシュ用(入院)

※1) UGT1A1が*6(*6/*6)、*28(*28/*28)、*6(-/*6)、*28(-/*28)の場合には、50mg/m²で開始

※1) オニバイド投与中及び投与終了後、一定期間は、適切な方法で避妊することが必要

※2) 外来はインフューザーポンプ使用ため、生理食塩液は250mlを選択する。

入院は500mlの輸液バッグで投与する。